

本様式は、主たる事業（最近1年間の売上高等が最も大きい事業）が属する業種（主たる業種）が指定業種である場合であって、主たる業種及び申請者全体の売上高等の双方が認定基準を満たす場合に使用する。

様式第5-(イ)-⑤

認定権者（海南省）記載欄

中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定申請書（イ-⑤）

令和 年 月 日

海南省長 様

申請者

所在地：海南省

事業所名：

連絡先：

氏 名：

私は、業（注1）を営んでいるが、新型コロナウイルス感染症の影響に起因して、下記のとおり、（注2）が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願いします。

記

売上高等

(イ) 最近1か月間の売上高等

$$\frac{B-A}{B} \times 100$$

主たる業種の減少率 %

全体の減少率 %

A：申込時点における最近1か月間の売上高等

B：Aの期間に対応する前年の1か月間の売上高等

主たる業種の売上高等 円

主たる業種の売上高等 円

全体の売上高等 円

全体の売上高等 円

$$\frac{(B+D)-(A+C)}{B+D} \times 100$$

主たる業種の減少率 % (実績見込み)

全体の減少率 % (実績見込み)

C：Aの期間後2か月間の見込み売上高等

D：Cの期間に対応する前年の2か月間の売上高等

主たる業種の売上高等 円

主たる業種の売上高等 円

全体の売上高等 円

全体の売上高等 円

第 号

令和 年 月 日

申請のとおり相違ないことを認定します。

本認定書の有効期間

令和 年 月 日から

令和 年 月 日まで

海南省長 神 出 政 巳

(公印省略)

(注1) 主たる事業が属する業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を記載。

(注2) 「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。

(留意事項) ①本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

②市長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

③特定中小企業者認定要領（41企庁第53号）により、公印省略し、受付印をもって認定することとします。

表1：事業が属する業種毎の最近1年間の売上高

当社の主たる事業が属する業種は_____ (※1)

業種 (※2)	最近1年間の売上高	構成比
	円	%
	円	%
	円	%
企業全体の売上高	円	100%

※1：最近1年間の売上高が最大の業種名(主たる業種)を記載。主たる業種は指定業種であることが必要。

※2：業種欄には、日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名を記載。

表2-1：主たる業種の最近1か月の売上高とその後2か月間の見込み

令和 年 月	令和 年 月	令和 年 月	合計【A】
円(a)	円	円	円

表2-2：主たる業種の最近1か月とその後2か月間の前年同期の売上高

令和 年 月	令和 年 月	令和 年 月	合計【B】
円(b)	円	円	円

(1) 主たる業種の最近1か月の減少率

$$\frac{【b】 \text{円} - 【a】 \text{円}}{【b】 \text{円}} \times 100 = \text{ \%}$$

(2) 主たる業種の最近3か月の売上高等の実績見込み

$$\frac{【B】 \text{円} - 【A】 \text{円}}{【B】 \text{円}} \times 100 = \text{ \%}$$

表3-1：企業全体の最近3か月の売上高

令和 年 月	令和 年 月	令和 年 月	合計【C】
円(c)	円	円	円

表3-2：企業全体の最近3か月の前年同期の売上高

令和 年 月	令和 年 月	令和 年 月	合計【D】
円(d)	円	円	円

(3) 全体の最近1か月の減少率

$$\frac{【d】 \text{円} - 【c】 \text{円}}{【d】 \text{円}} \times 100 = \text{ \%}$$

(4) 全体の3か月間の売上高等の実績見込み

$$\frac{【D】 \text{円} - 【C】 \text{円}}{【D】 \text{円}} \times 100 = \text{ \%}$$

上記のとおり、相違ありません。

令和 年 月 日 住所
申請者名

(注) 認定申請にあたっては、主たる業種に属する事業を営んでいることが疎明できる書類等(例えば、取り扱っている製品・サービス等を疎明できる書類、許認可証など)や、上記の売上高が分かる書類等(例えば、試算表や売上台帳など)の提出が必要。